

分科会1：都市における 農産物生産と販売について考える

*Opportunities and Sustainability of the Urban
Agricultural Production and Distribution Channels*

2019/11/30

東京大学大学院農学生命科学研究科

八木 洋憲

Hironori Yagi (Univ. Tokyo)

テーマ

- この分科会では、世界5都市から招いた農業者、実業家および専門家とともに、都市における農産物の生産と販売の可能性について議論します。
- 練馬で活躍する農と食のプロフェッショナルがナビゲーターとなって、練馬と世界の経験を通じて、会場の皆様と一緒に考えていきます。

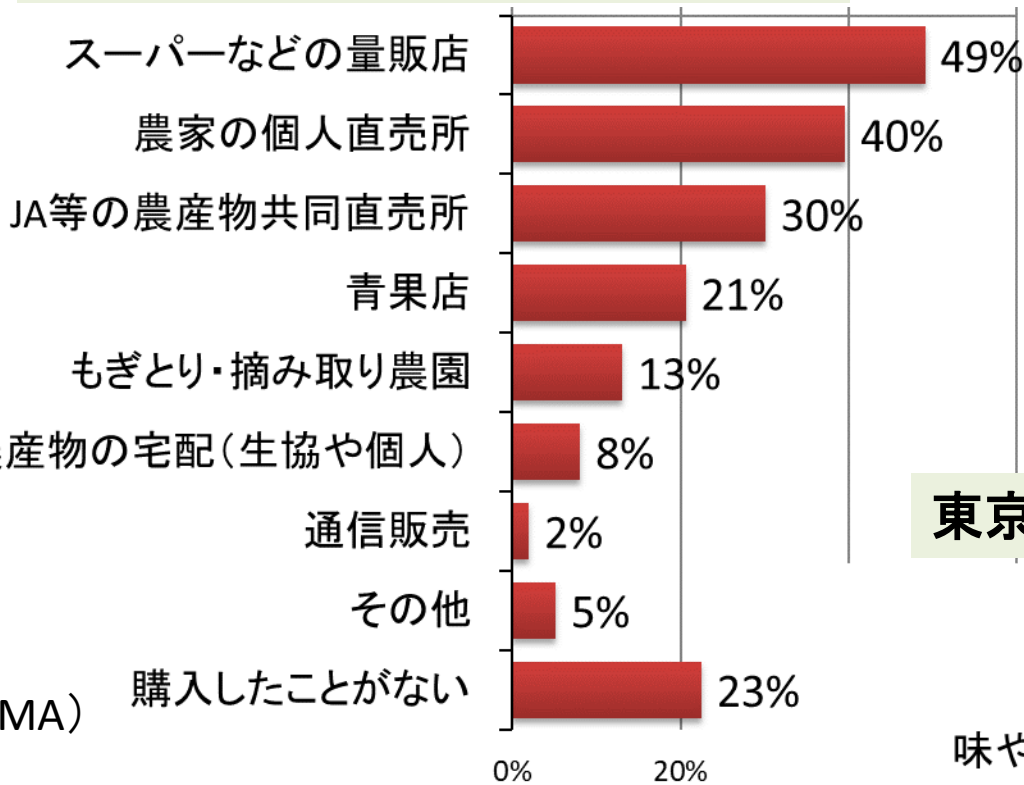
Q 1 世界の都市では、誰がどのように農産物を生産し、どのように消費者まで届けられるのか？

- 農地の存在形態
- 農業生産の主体
- 販路

By whom and how the urban agricultural products are produced for the consumers in the cities?

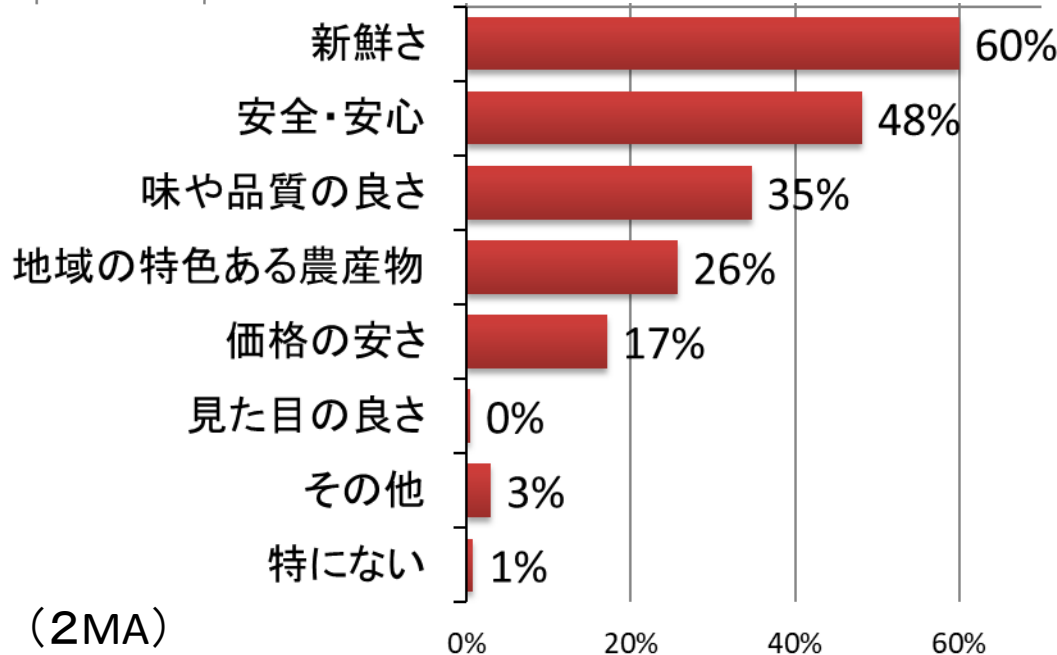
都市農産物をどこで買い，何を期待するか？

東京都産農産物をどこで買うか？



- スーパー，庭先直売直売所で買う。
- 新鮮，安心・安全高品質，特産。

東京都産農産物に何を期待するか？



(2MA)

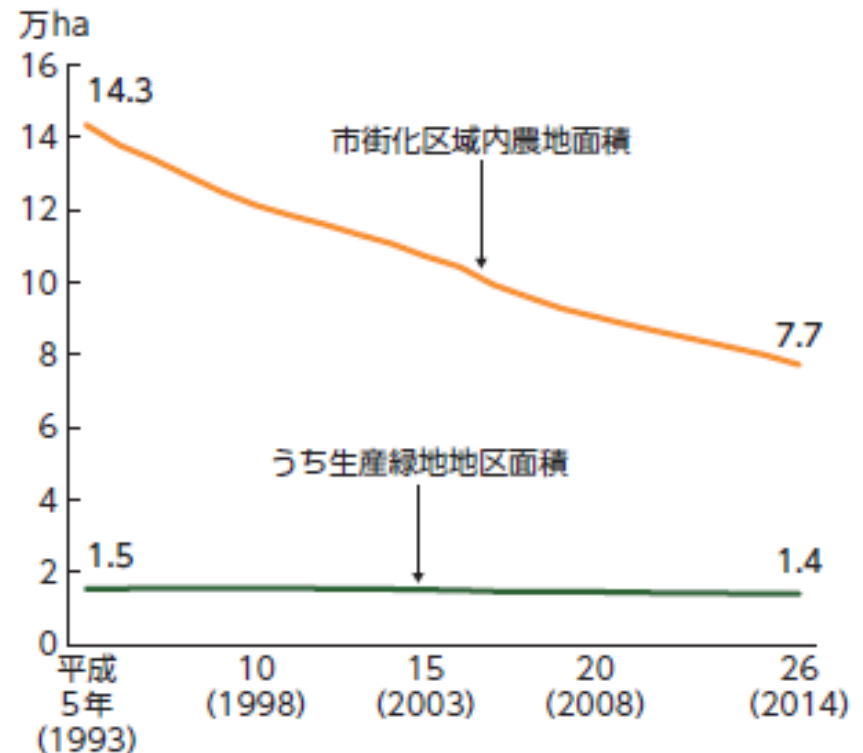
出所)平成27年度第2回インターネット都政モニターアンケート結果「東京の農業」 N=475.

Q2 これからの都市における 農業ビジネスの発展性は？

- 農業の持続性は？
- そこに農業者（人）が介在することの意義は？

都市の農地は減少傾向

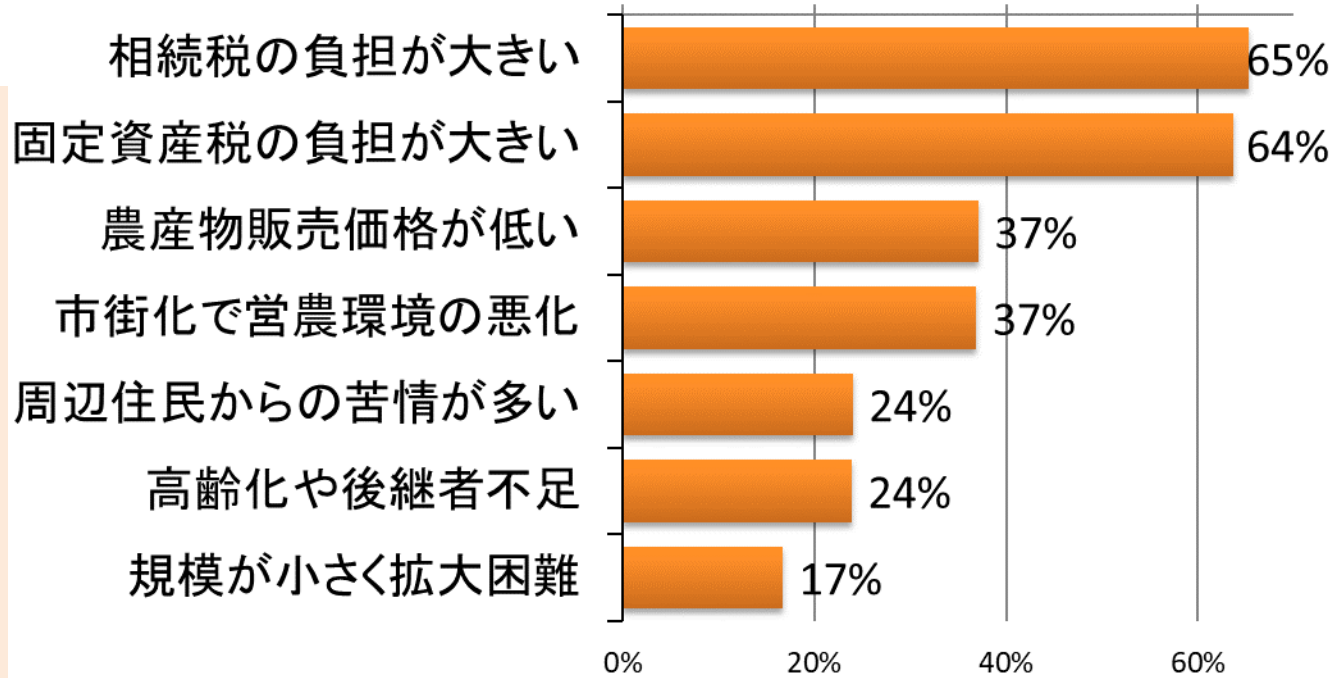
What are the possibilities for the development of the urban agriculture business?



資料：総務省「固定資産の価格等の概要調査」
国土交通省「都市計画年報」

都市で農業を続けるうえでの支障

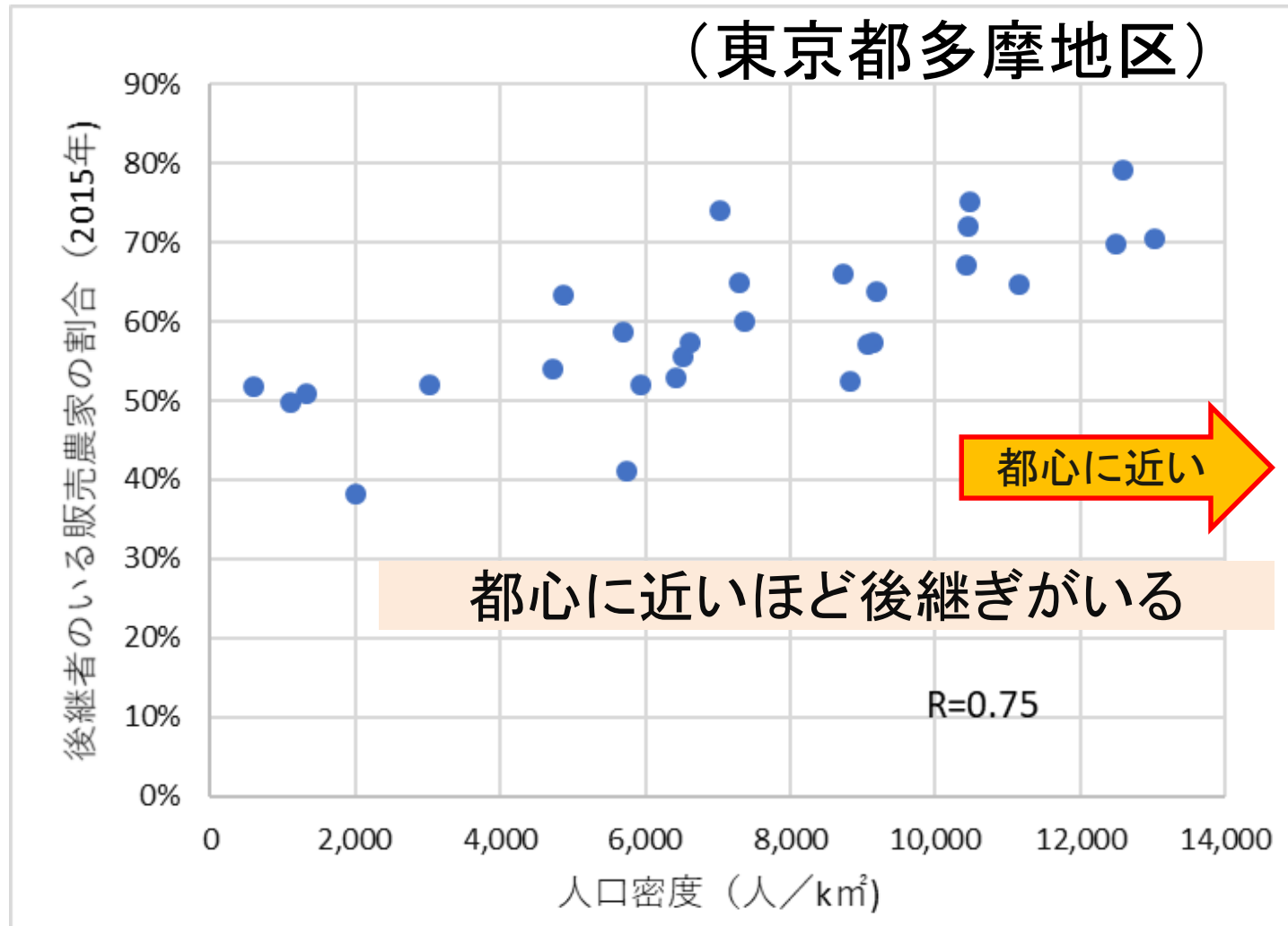
- 税負担
- 農産物価格
- 営農環境
- 高齢化・後継者
- 規模が小さい



市街化区域内農地での営農継続について、都市農家2513戸の回答

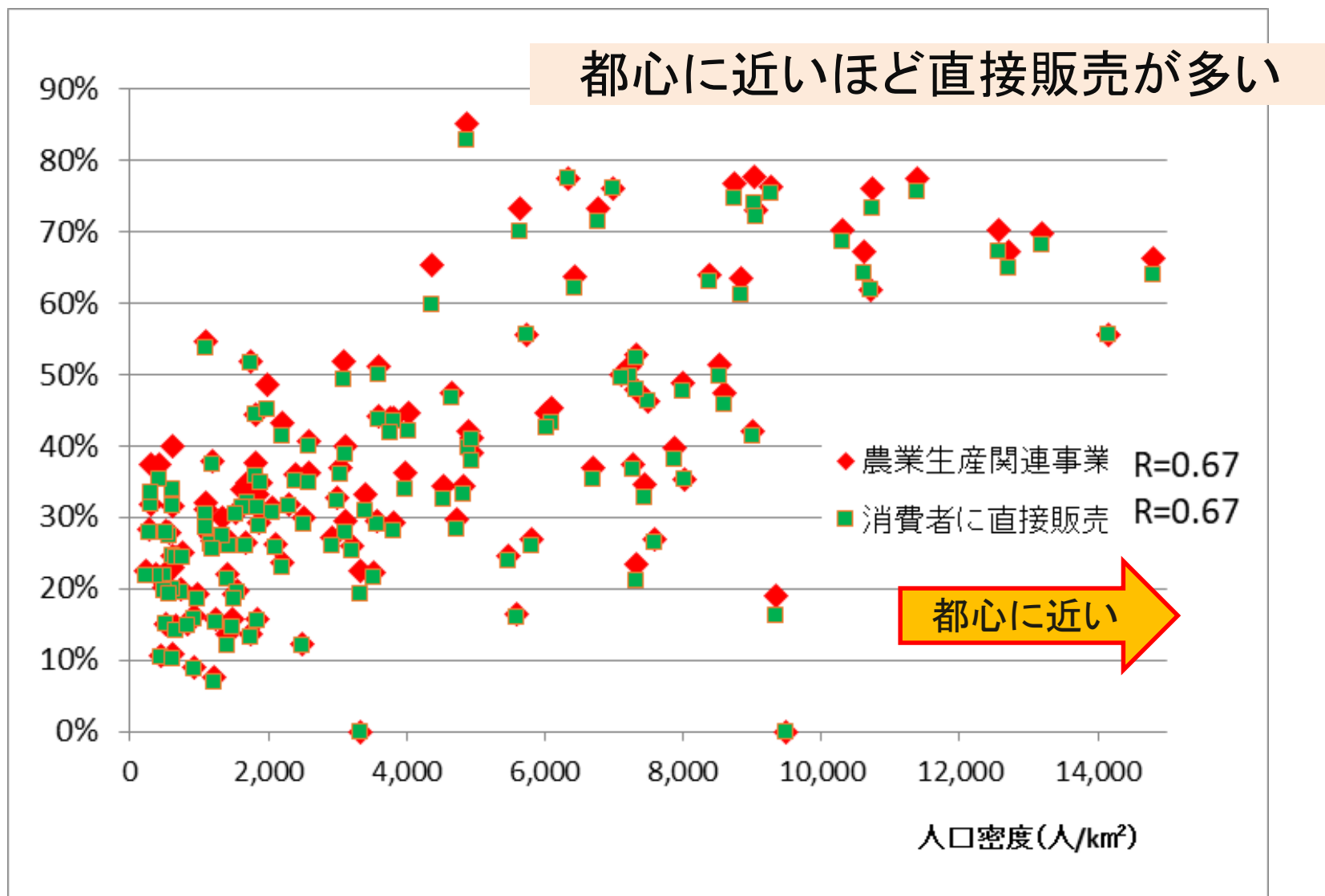
出所)農林水産省(2011)「都市農業に関する実態調査」

後継者のいる農家の割合



- 出所) 農林業センサス, 国勢調査。

消費者への直接販売などの取り組み



人口密度と農業生産関連事業および直接販売を行う経営体比率の関係(東京圏自治体)

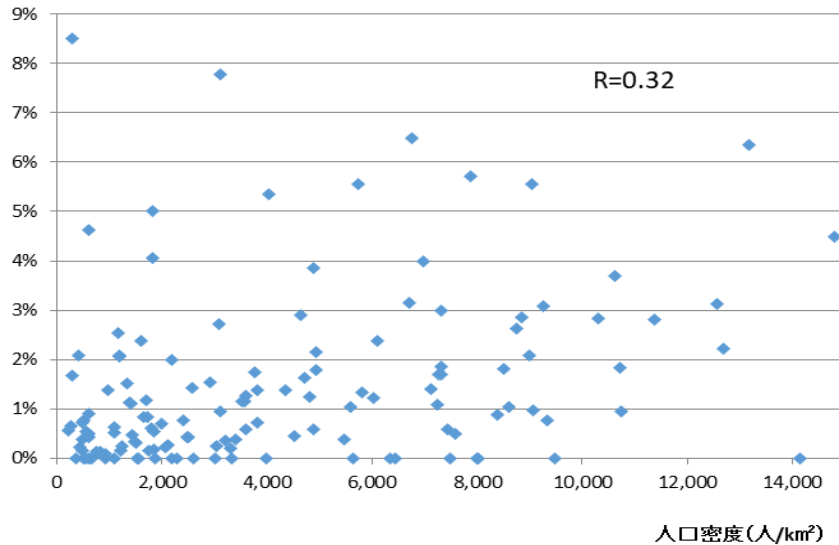
出所)人口密度は国勢調査(2015年), 農業生産関連事業, 直接販売は農林業センサス(2015年)をもとに, 首都圏整備法の近郊整備地帯及び既成市街地を含む自治体別に集計した。ただし特別区は1つとして扱った。図中の「R」は相関係数でいずれも1%未満で有意。

観光農園, 体験農園

都心に近いほど観光農園や体験農園が多い

観光農園

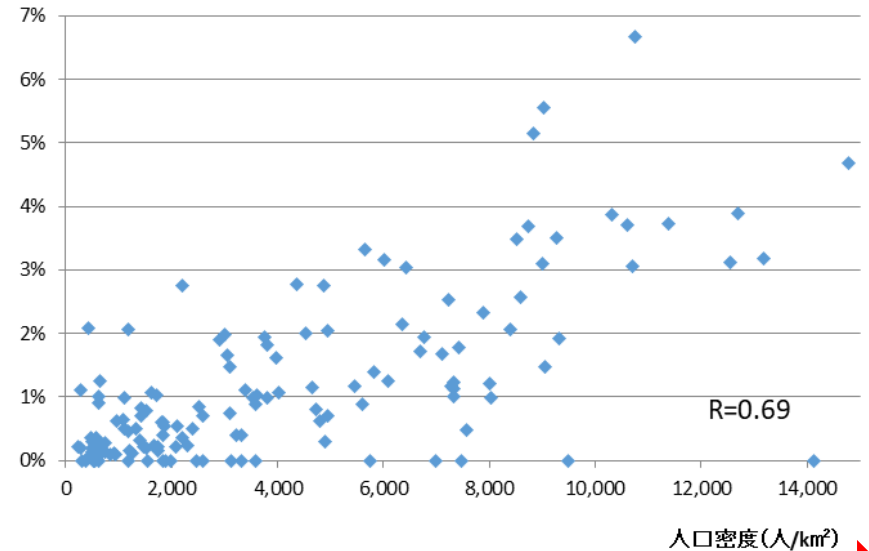
観光農園を行っている経営体の比率



都心に近い

貸農園・体験農園

貸農園・体験農園等を行っている経営体の比率



都心に近い

人口密度と多角化経営体比率(首都圏)

出所) 図1に同じ。2015年, 首都圏自治体。「R」は相関係数で, いずれも1%未満で有意。

Memo

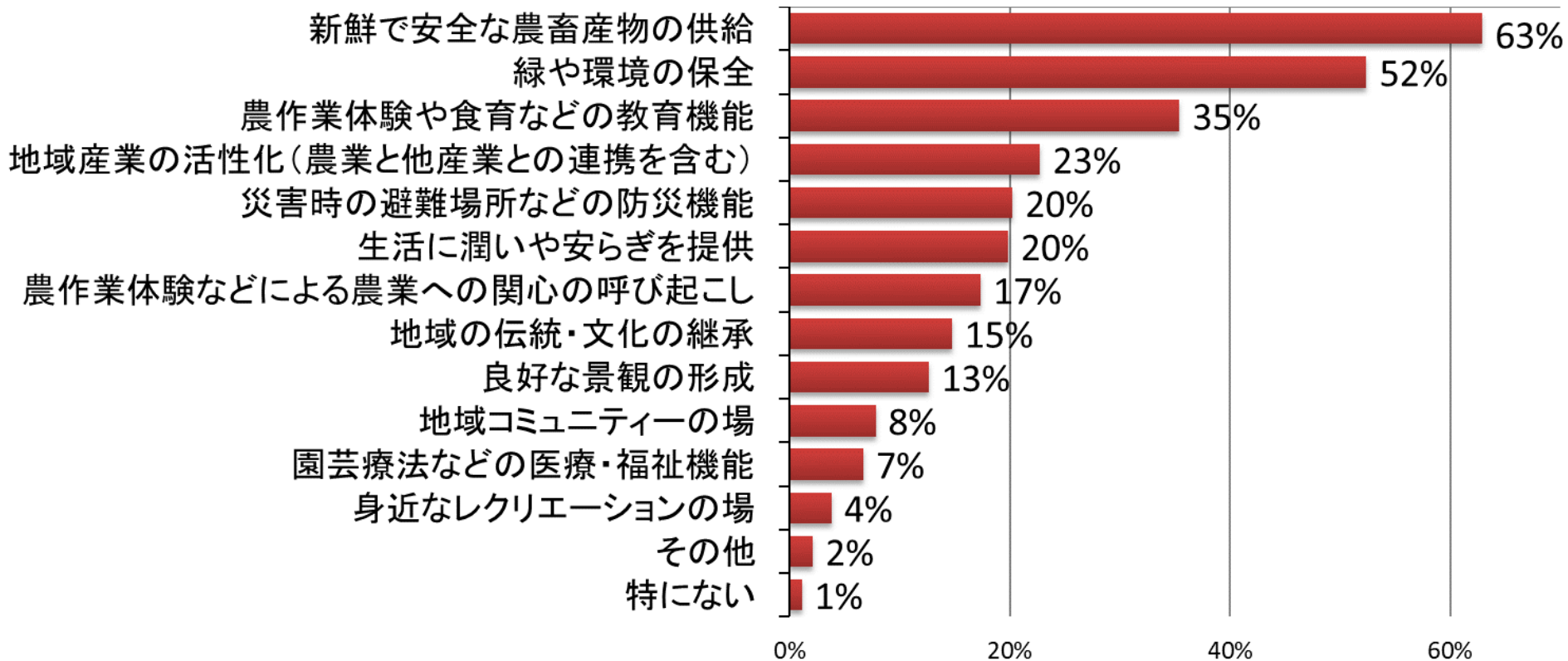
Q3 農業ビジネスを通じた社会や環境への貢献とは？

- 都市における農業→多面的価値
 - 都市でのビジネス, 価値創造
- 農業者による付加価値
- 商工業
- サービスセクター, 教育・福祉・医療セクター
- 近郊農業や地方農業との連携や価値提供

How can the urban agriculture business contribute to the society and the environment?

都市の農業・農地に期待する役割

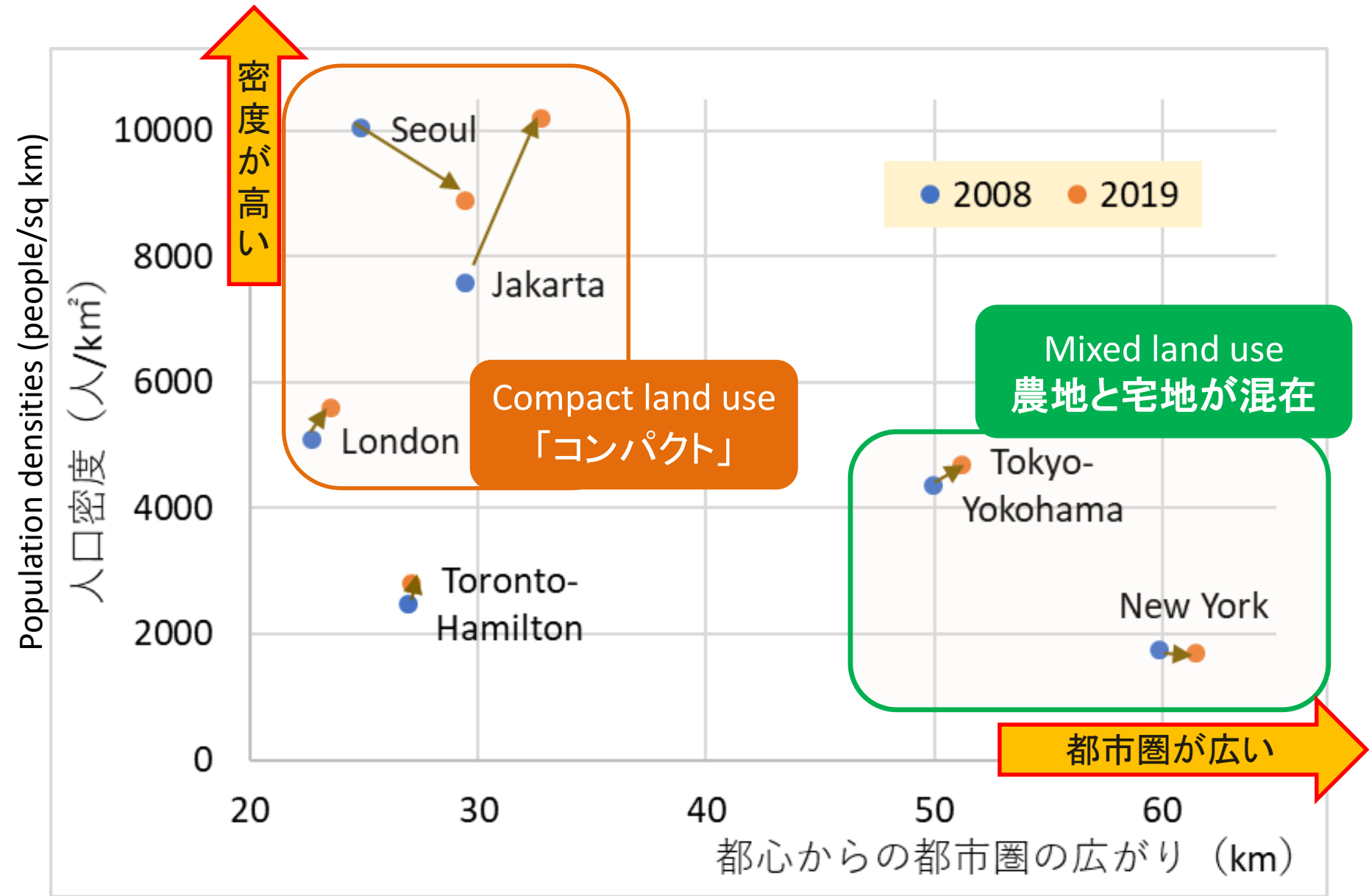
- 農産物供給
- 地域活性化
- 緑・環境
- 防災機能
- 教育機能



東京都の農業・農地への期待。最大3つまで選択。

出所)平成27年度第2回インターネット都政モニターアンケート結果「東京の農業」 N=475.

6つの都市の比較



出所) Demographiaをもとに作成。都市圏は円と仮定して半径を算出。

Urban expansion (km)

「都市農業」の定義について definition

- 日本の定義：都市農業＝都市およびその近傍で行われる農業 =Agriculture in urban & peri-urban areas
- Conventional Agriculture（従来型農業）との対比としての Urban Agriculture “都市農業” 「도시농업」
 - 市民による農業生産 farming by urban residents
 - 屋上や空き地の活用 rooftop /open space
 - 特殊な流通形態 alternative distribution channels

→都市と農村とがはっきり分かれているケース
(Compact land use)に適した区分

会場の皆様へ質問（アンケート用紙）

- Q1 どのような立場で都市農業に関わっていますか？
- Q2 都市農業のプロフェッショナルからどのような知識・情報を得たいですか？
- Q3 都市農業の可能性や期待は？
- Q4 海外の取り組みから学べることは？
- Q5 世界に向けて練馬の農業を誇れることは？

参考配布資料

面積換算表

ha (ヘクタール)	m ² (平方メートル)	ac (エーカー)
1	10,000	2.47
0.4ha	4,046	1

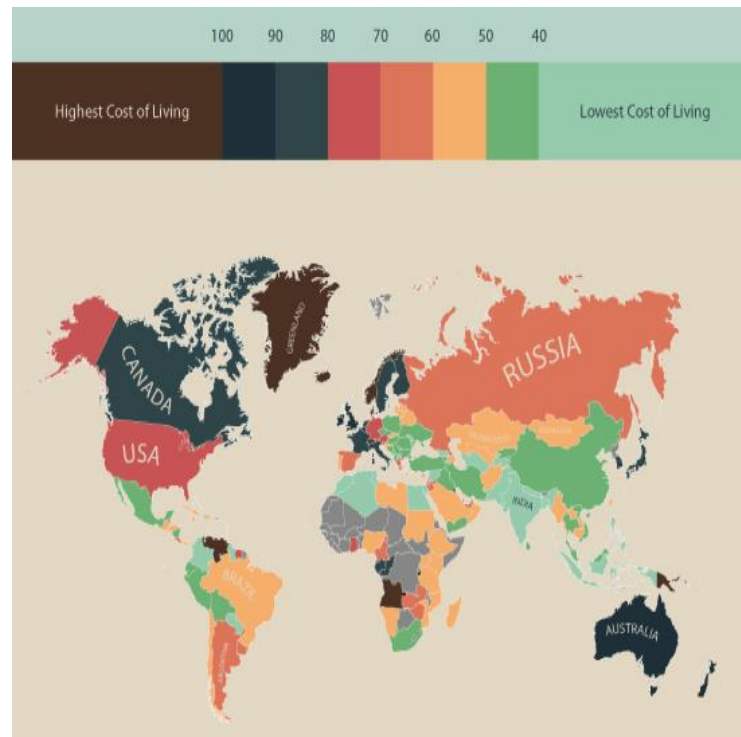
通貨・平均年収

国	通貨	換算 (191018現在)	平均年収	生活費指数
日本 (練馬区)	円 (¥)	10,000 JPY	418万円	90~100
アメリカ (ニューヨーク)	アメリカ・ドル (US\$)	92 USD	625万円	70~80
イギリス (ロンドン)	イギリスポンド (£)	71 GBP	466万円	90~100
カナダ (トロント)	カナダ・ドル (\$)	120 CAD	482万円	90~100
インドネシア (ジャカルタ)	ルピア (Rp)	1,300,591 IDR	37万円	0~40
韓国 (ソウル)	韓国ウォン (₩)	108,639 KRW	303万円	90~100

※平均年収(<http://ran-king.jp/average-wage/>)

※生活費指数(<http://bookcafetokyo.com/>世界各国の生活費の比較)

【物価水準の比較(生活費指数)】



※ニューヨークを基準値(100)とした場合の各国の生活費指数